

人間社会学部／社会福祉コース	職名	教授	氏名	本郷 秀和
----------------	----	----	----	-------

1. 教員紹介・主な研究分野

私は、福祉活動に取り組むNPO法人において、社会福祉士・介護福祉士等として相談員や介護業務、運営管理業務等に従事した経験があることから、高齢者福祉活動（ソーシャルワークや介護、各種の生活支援）に取り組むNPO法人の役割にこれまで着目してきました。

現在の主要研究テーマとしては、1)高齢者のニーズに応える生活支援サービス（特にNPO法人が提供するサービス）に関する研究、2)高齢者の権利擁護に関する研究（例：介護サービスの評価や苦情解決、高齢者虐待の予防と対応、認知症高齢者の地域支援等）、3)高齢者が住み慣れた地域で生活が継続できるためのソーシャルワークの今後の展開（特に様々なニーズに応えられるためのサービス開発の推進方法や管理運営等）に関するものがあります。研究上で特に意識することとして、机上のみではなく、実際に高齢者の方や様々な専門職の方等と顔がみえる関係を築きながら、現実の福祉問題の把握と理解に心がけながら研究を進めようと考えています。また、社会福祉に関する各種調査等を通じて福祉問題を抽出・発見し、その結果を福祉実践にフィードバックできればと考えています。

2. 研究業績

① 最近の著書・論文（2016-2018年度）

- 1) 畑香理・本郷秀和「退院援助からみる医療ソーシャルワーカーの役割と大腿骨骨折を経験した人への支援—先行研究の分析から—」日本社会福祉学会九州部会発行、『九州社会福祉学』第15号、2019年3月（査読有）
- 2) 荒木剛・本郷秀和「地域包括支援センターの社会福祉士に期待される実践と課題—先行文献からの検討—」福岡県立大学発行『福岡県立大学 人間社会学部紀要』第27巻第2号、2019年3月（査読無）。
- 3) 本郷秀和・戸丸純一・下田学「在宅知的障害者と成年後見制度の利用支援の課題—福岡県内の主要相談機関の調査結果を手掛かりに—」『地域ケアリング』Vol.21.No.3.2019.(株)北陸館、2019年2月。
- 4) 本郷秀和・中川美幸・河野高志「医療ソーシャルワーカーの研修ニーズと専門職能団体の役割—福岡県地域のMSW実態調査を通じて—」『地域ケアリング』Vol.20.No.12.2018.(株)北陸館、2018年11月。
- 5) 本郷秀和「第14章 社会福祉と相談援助」「第16章 社会福祉を巡る諸問題とメディカルの役割」鬼崎信好・本郷秀和編著、『メディカルのための社会福祉概論 第4版』、講談社、2018年12月。
- 6) 本郷秀和・村山浩一郎・松岡佐智・畑香理「フィンランドにおける高齢者虐待の関連機関の状況—2017年度ヒアリング調査結果の要約報告—」『地域ケアリング』Vol.20.No.5.2017.(株)北陸館、2018年5月。（調査報告）
- 7) 本郷秀和・畑香理・鬼崎信好・永田千鶴「基礎資格別にみた高齢者虐待の認識に関する介護支援専門員の課題—6政令市における看護職・介護職・相談援助職の視点の検討—」日本社会福祉学会九州部会発行、『九州社会福祉学』第14号、2018年3月（査読有）。
- 8) 松岡佐智・本郷秀和・畑香理・田中将太「高齢者虐待における地域包括支援センターと介護支援専門員の連携の効果と課題—地域包括支援センターにおけるインタビュー調査を通して—」日本高齢者虐待防止学会発行、『高齢者虐待防止研究』、2018年3月。（査読有）
- 9) 本郷秀和・松岡佐智「介護支援専門員と高齢者虐待—基礎資格別にみた自由記述結果とインタビュー調査結果の要約—」『地域ケアリング』Vol.20.No.2.(株)北陸社、2018年2月。
- 10) 本郷秀和「第14章 ソーシャルワーク—社会福祉の相談援助—」「第16章 社会福祉の諸問題とメディカルへの期待」鬼崎信好・本郷秀和編著『メディカルのための社会福祉概論 第3版』講談社、2017年2月。
- 11) 矢部航・本郷秀和「福祉NPO法人におけるボランティア受け入れの課題—九州・沖縄地方の福祉NPO法人に対する質問紙調査の結果から—」日本社会福祉学会九州部会発行、『九州社会福祉学』第13号、2017年3月。（査読有）
- 12) 本郷秀和「介護支援専門員の高齢者虐待の兆候認識に関する現状と課題—政令指定都市における介護支援専門員の意識調査を通じて—」日本高齢者虐待防止学会発行、『高齢者虐待防止研究』、2017年3月。（査読有）
- 13) 本郷秀和「高齢者虐待における介護支援専門員の課題—地域包括支援センターとの連携に向けて—」『地域ケアリング』Vol.19.No.4.2017.(株)北陸館、2017年3月。

② その他最近の業績(2016-2018年度)

- 1) 本郷秀和「在宅福祉サービス評価事業」、「サービス担当者会議」、「サービスマネジメント」、「施設入所主義」他全17項目、九州社会福祉研究会編(編集代表:田畑洋一・鬼崎信好・門田光司・倉田康路・片岡靖子・本郷秀和 編集代表)『新版21世紀の現代社会福祉用語辞典』,学文社,2019年3月予定(辞典).
- 2) 福岡県立大学附属研究所 不登校・ひきこもりサポートセンター、『平成29年度 業務概要報告書』,編集委員,2018年8月.
- 3) 中川美由紀・本郷秀和・河野高志「医療ソーシャルワーカーが求めるスキルについて-A地域の実態調査の結果より-」日本社会福祉学会第59回大会九州部会 口頭発表(会場:沖縄国際大学)2018年6月.
- 4) 松岡佐智・本郷秀和・村山浩一郎「相談援助実習ガイドラインからみた相談援助実習の課題 -実習対象者別にみた相談援助実習の学習課題-」日本社会福祉学会第59回大会九州部会 口頭発表(会場:沖縄国際大学)2018年6月.
- 5) 本郷秀和他8名,「平成30年度 福岡県人権相談従事職員研修テキスト」(財)福岡県人権啓発情報センター発行,2018年6月.
- 6) 本郷秀和(研究代表),「介護支援専門員による高齢者虐待の予兆察知と支援の課題-地域包括支援センターにおけるソーシャルワークの役割-」(平成26-29年度 科学研究補助金【基盤研究C】調査研究報告書)2018.3月(※福岡県立大学附属研究所 生涯福祉研究センター発行).
- 7) 本郷秀和,「国際学術シンポジウム報告書:認知症の方とその家族への地域支援-看護と福祉の連携を考える-」福岡県立大学国際学術シンポジウム実行委員会発行,2018年3月.
- 8) 福岡県立大学附属研究所 不登校・ひきこもりサポートセンター、『平成29年度 業務概要報告書』,編集委員,2017年10月.
- 9) 松岡佐智・本郷秀和・荒木剛・村山浩一郎・田中将太,「高齢者虐待における地域包括支援センターと介護支援専門員の連携の課題 -ヒアリング調査の結果より-」日本社会福祉学会 第58回大会九州部会 口頭発表(会場:九州看護福祉大学)2017年5月.
- 10) 本郷秀和・畑香里・永田千鶴・鬼崎信好,「基礎資格別にみた介護支援専門員の高齢者虐待の認識状況等に関する研究 -全国6政令市における質問紙調査を通じて-」日本社会福祉学会 第58回大会九州部会 口頭発表(会場:九州看護福祉大学)2017年5月.
- 11) 福岡県立大学附属研究所 不登校・ひきこもりサポートセンター、『平成29年度 業務概要報告書』,編集委員,2016年9月.
- 12) 畑香里・本郷秀和・永田千鶴・荒木剛,「介護支援専門員の高齢者虐待の遭遇経験と兆候察知の現状-福岡市・北九州市に着目して-」日本社会福祉学会第57回大会九州部会口頭発表(会場:長崎ウエスレヤン大学),2016年6月.
- 13) 相浦京子・本郷秀和,「認知症高齢者の家族支援に関する現状と課題 -北九州市の介護支援専門員実態調査から-」日本社会福祉学会第57回大会九州部会口頭発表(会場:長崎ウエスレヤン大学),2016年6月.

③ 過去の主要業績

- 1) 本郷秀和・西島衛二・永田俊明,「福祉移送サービスの現状の問題点と課題 -介護サービスを実施するNPO法人のケーススタディ-」『介護福祉学』Vol.12,日本介護福祉学会,2005年10月.
- 2) 本郷秀和・鬼崎信好・佐伯幸雄,「指定福祉NPOにおける社会福祉士の役割」『日本の地域福祉』第20巻,日本地域福祉学会,2006年3月.
- 3) 本郷秀和,「高齢者虐待の兆候察知における介護支援専門員の課題 -福岡市・北九州市の介護支援専門員の現状と意識-」『社会福祉学』第54号第2巻,日本社会福祉学会,2013年8月.

3. 外部研究資金

- 1) 平成28-30年度 科学研究費補助金【基盤研究C】(共同)※研究代表:荒木剛(西南女学院大学 保健福祉学部)テーマ:「地域包括支援センターにおける地域のインフォーマル資源の主体形成を図る実践」(総額)100万円,分担研究者.

4. 所属学会

- 1) 日本社会福祉学会(理事),2) 日本地域福祉学会, 3) 日本介護福祉学会 4) 日本社会福祉士会, 5) 日本高齢者虐待防止学会

5. 担当授業科目(2017年度)

〈人間社会学部:社会福祉コース〉

- 1)「相談援助の基盤と専門職Ⅱ」(2単位・1年後期),2)「相談援助実習指導」(3単位・3年通年・共同),
- 3)「相談援助実習」(4単位,3年通年),4)「相談援助実習指導」(3単位・2年通年・共同),5)「相談援助の理論と方法B」(2単位・2年前期),6)「社会福祉学演習」(4単位・3年後期～4年前期・通年),7)「卒業論文」(6単位・4年次後期),8)「相談援助演習A」(2単位・2年通年),9)「相談援助演習C」(1単位,3年後期)

〈大学院:人間社会学研究科(社会福祉専攻)〉

- 10)「高齢者福祉研究」(2単位・1年後期),11)「高齢者福祉演習」(2単位・1年前期),12)「特別研究」(4単位・1-2年通年),13)フィールドワーク」(2単位・1年後期),14)「量的研究法」(1単位・1年前期)

6. 社会貢献活動(2018年度)

- 1) 福岡県社会福祉審議会 審議委員(平成30年6月6日迄)
- 2) 福岡県社会福祉審議会 老人福祉専門分科会 会長(平成30年6月6日迄)
- 3) 福岡県社会福祉審議会 地域福祉支援計画専門分科会 会長(平成30年6月-)
- 4) 福岡県高齢者保健福祉計画策定検討委員会 会長(平成31年7月末迄)
- 5) 福岡県青少年健全育成協議会 会長(平成32年3月末迄)
- 6) 福岡県ひきこもり対策連絡調整会議 委員長(福岡県、平成32年3月末迄)
- 7) 福岡県国民健康保険団体連合会 介護給付費等審査委員会 副会長(平成32年3月末迄)
- 8) 福岡県国民健康保険団体連合会 介護給付費等審査委員会 審査部会会長(平成32年3月末迄)
- 9) 福岡県国民健康保険団体連合会 介護サービス苦情処理委員(平成32年4月末迄)
- 10) 福岡県人権施策推進講話会専門部会 委員(平成32年3月末迄予定)
- 11) 福岡県フリースクール支援事業費補助金審査会 委員(平成32年3月末迄)
- 12) 福岡県社会福祉協議会 外部評価審査委員会委員(平成31年3月迄)
- 13) 福岡県社会福祉協議会 運営適正化委員会 苦情解決小委員会委員(平成32年3月末迄)
- 14) 福岡県社会福祉協議会 運営適正化委員会 委員(平成32年3月末迄)
- 15) 日本社会福祉学会 全国理事(平成32年5月迄)
- 16) 日本社会福祉学会 大会の在り方検討委員会 委員(平成32年5月迄)
- 17) 日本社会福祉学会 国際学術交流促進委員会 委員(平成32年5月迄)
- 18) 日本社会福祉学会 研究担当理事(平成32年5月迄)
- 19) 日本高齢者虐待防止学会 学会誌「高齢者虐待防止研究」査読委員
- 20) 日本社会福祉学会 九州地域ブロック研究誌「九州社会福祉学」査読委員
- 21) 福岡県社会福祉士会 研究誌 論文査読委員
- 22) 福岡県田川市 地域包括ケアシステム推進協議会 認知症支援部会委員(平成32年9月迄)
- 23) 田川市教育委員会 青少年問題協議会 会長(平成32年3月末迄)
- 24) 福岡県嘉麻市地域福祉計画 策定委員(平成28年5月～平成30年5月迄)
- 25) 福岡県宗像市 介護保険運営協議会 委員(平成33年5月末迄)
- 26) 福岡県川崎町 地域包括支援センター運営協議会 会長(平成32年5月迄)
- 27) 社会福祉法人 北九州市手をつなぐ育成会 評議員(平成33年3月末迄)
- 28) 特定非営利活動法人 地域たすけあいの会 理事長(代表理事)
(活動概要:サービス付高齢者住宅,住宅型有料老人ホーム,通所介護(2),訪問介護,居宅介護支援,居宅介護,重度訪問介護,就労支援A,日中一時支援,同行援護,学童保育(2),高齢・障がい者配食サービス,特定相談支援事業,福祉有償運送,人材育成,地域縁がわ事業,独自生活支援事業,被災地支援等)
- 29) 荒尾玉名地区(熊本県)「障害者児の生活を豊かにする会」会計監査(当事者団体).

7. 学外講義・講演(2018年度)

- 1) 福岡県国民健康保険団体連合会 市町村職員研修「高齢者と苦情」講師(会場:福岡県国民健康保険団体連合会,2019.3.7)
- 2) 福智町(福岡県)ほのぼの館研修「認知症の高齢者と人権」講師(2019.1.31)
- 3) 福岡県立大学公開講座Ⅰ「いじめと不登校～サイン・気づき・初期介入」(臨床心理の視点から)座長(会場:福岡県立大学附属研究所,2018.12)

- 4) 福岡県筑後市社会福祉協議会研修「不登校・ひきこもりサポートセンターの役割」講師(会場:福岡県立大学,2018.11)
- 5) 平成30年度 福岡県人権相談従事者研修「相談援助と記録」(福岡県主催)、講師(会場:財福岡県人権啓発情報センター,2018.6)
- 6) 出前講義「社会福祉士の仕事」大分県中津北高校(2018.10.12)
- 7) 福岡県国民健康保険団体連合会 介護給付費委員会 研修「2018年度 介護保険制度の改正ポイント」講師(会場:福岡県国民健康保険団体連合会、2018.5)

8. 附属研究所の活動等

- 1) 福岡県立大学 不登校・ひきこもりサポートセンター長
(活動概要:不登校・ひきこもり児童等に対する各種支援,各種支援会議,公開講座関連業務(司会等),フォーラム支援等)
- 2) 附属研究所調整部会 委員.
- 3) 学位・資格等
博士(社会福祉学),社会福祉士,精神保健福祉士,介護福祉士,救急救命士,専門社会調査士他.